

北朝鮮ミサイル問題

100781154 西勇一

目的 北朝鮮が今日までにどのようにして核・ミサイルを使って外航戦略を立ててきたのかを探る

序章 はじめに

1 節 最新北朝鮮の現状

1 章 北朝鮮ミサイルの歩み

1 節 戦後北朝鮮の歩み

2 節 ロシア他からのミサイル輸出・製造まで

3 節 北朝鮮のミサイル輸出（80年）

4 節 ノドン・テポドン発射の事実関係

5 節 北朝鮮の保有するミサイル

2 章 北朝鮮の核開発

1 節 核開発の歩み

2 節 プルトニウム型核兵器開発の進展状況

3 節 濃縮ウラン開発の進展状況

4 節 生物兵器と科学兵器の進展状況

3章 北朝鮮の国際事情

1節 NPTとIAEA（80年～）

2節 枠組み合意

3節 6ヶ国協議

4章 近年のミサイル発射の事実関係

1節 相次ぐ地下核実験

2節 ミサイル発射 2012年04月13日

3節 ミサイル発射 2012年12月12日

4節 2012年12月12日

5章 今後の展望

1節 北朝鮮国防費の抑制

2節 北朝鮮原子炉稼働 軍事力拡大へ

3節 日本経済新聞を支持

年表（1967－2012年）

結論 北朝鮮が核・ミサイルを通じて外交経済政策の打破を目的としている。